

溪和会江別病院 令和元年度病院指標

3. 初発の5大癌のUICC病気分類別並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類基準	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	14	10	23	12	-	-	1	7、8
大腸癌	15	32	35	-	13	12	1	7、8
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	7、8
肺癌	-	-	-	54	-	-	1	7、8
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	6、7、8

<解説>

5大癌(胃癌、大腸癌、乳癌、肺癌、肝癌)について令和元年度中に退院した初発、再発の延べ患者数を掲載しています。

患者数としては、大腸癌の患者さんが最も多く、次いで肺癌、胃癌となっています。

治療ガイドラインに則して、手術、抗がん剤(分子標的薬)、放射線治療等を組み合わせた集学的治療を行っています。

抗がん剤治療にあたり、悪性腫瘍遺伝子検査を行い、最も効果的な抗がん剤を選択し治療を行っています。